

令和3年度 日置市教育委員会定例会(3月)

○日 時：令和4年3月18日(金) 午後1時30分～午後2時30分

○場 所：日置市中央公民館 研修室2、3(3階)

○出席者：奥教育長

委 員：内村委員・中島委員・胸元委員・鶴木委員

事務局：梅北(事務局長兼教育総務課長)・渦尾(学校教育課長)

立和名(社会教育課長補佐)・恒吉(東市来支所教育振興課長)

坂上(日吉支所教育振興課長)・松岡(吹上支所教育振興課長)

東(教育総務課長補佐)

1 開会

奥教育長：ただ今から日置市教育委員会3月の定例会を始めたいと思います。

2 前回議事録の承認

奥教育長：前回議事録の承認を行います。前回2月の議事録の承認ですが、修正等はありませんでしたか。

(特になし)

よろしゅうございますか。

(特になし)

承認していただけますか。

(特になし)

それでは、前回の議事録は承認といたします。

【前回の議事録承認】

署名・押印は、胸元委員と鶴木委員にお願いいたします。

3 委員及び教育長の報告

奥教育長：続きまして、委員及び教育長の報告に移ります。それでは、中島委員からお願いいたします。

中島委員：それでは先月の定例会以降の出席等について、ご報告させていただきます。前回2月の定例会の時に私の報告の部分で言い忘れた

点が1項目ございましたので、ご報告させていただきます。2月3日、日置市地域民俗協会のサービス運営協議会が開かれる予定となっておりましたが、新型コロナウイルス感染症に伴い書面開催となっております。内容については日置市介護保険の現状と見込みについて、地域密着型サービスの現状等についての資料が手元に送ってきまして、「意見書を後日提出してください」という旨でございました。3月10日付けの書面の方で、集約した意見・質問等を取りまとめた報告書が手元に届いております。その書面開催の項目を1つ報告させていただきます。

3月3日に臨時の教育委員会が開催されております。3月15日、第72回日置市立土橋中学校の卒業式に参加させていただきました。校内の木々はきれいに剪定され、天気もよく、卒業生を見送る環境として素晴らしいものがあるなかで、卒業式が行われております。卒業生は男子生徒1名、女子生徒6名、計7名でしたが、体調不良等の生徒もいまして、参加した卒業生は4名となっております。井之上校長先生から卒業証書が一人ひとりに授与され、壇上で卒業証書を胸に掲げて、3年間の成長の思いを、先生それから保護者の方に向けている凛とした姿に、今後是非がんばってほしいなというふうに、嬉しく思ったところでした。

学校長の式辞で、志について校長先生が述べられておりました。学校で学んだこと、それから友達と築いたことを今後自分の目標として成し遂げてほしいという思いを強く語られておりました。また送辞では一人一人が先生への感謝の気持ち、それから同級生、在校生との思い出、親への感謝の気持ち、中でもコロナ禍で色々制限されたこともあったけれども小規模校でしか味わえなかった色々な思い出、出来事について語った生徒もおりました。横の方のスクリーンで3年間の思い出のスナップが出ていましたが、その表情を見ると、子ども達一人一人、規模は違えども3年間で色々なことを学んだんだなということを、改めて感じさせてもらったところでした。

翌3月16日は東市来幼稚園の卒園式でしたが、私用により欠席しております。以上です。

奥教育長：はい。ありがとうございました。それでは鶴木委員お願いいたします。

鶴木委員：はい。2つの行事に出席させていただきました。

まず3月9日に伊集院地域公民館講座の閉講式に出席しました。コロナ禍の中で開催が危ぶまれていましたが、蔓延防止重点措置が解除されたこともあり、実施にこぎつけることができました。出席者は、各講座の講師の先生方と各講座受講生の中から代表者1名が出席しての開催でした。奥教育長の開会のあいさつ、永山市長の来賓祝辞に続いて、受講者代表に修了証書を授与させていただきました。

本年度の受講生の活動発表は、妙円寺地区公民館の「ハッピーダンシング」が「ヤングマン」、「焼酎天国」、「USA」の3曲を、中央公民館の「笑顔でフラ」が中島みゆきの「糸」にのせてフラダンスを、飯牟礼地区公民館の「舞踊」が湯原昌幸の「冬桜」にのせて踊りを披露してくれました。ハッピーダンシングは、高齢にもかかわらずヤングマンのテンポの速いリズムに合わせて踊っているため、曲に振りが追いつかない人もいましたが、生き生きと楽しそうに踊る姿に、よりよい生活と豊かな生き方を求める生涯学習の意義を感じることができました。司会者の方が、息が弾んでいる受講者に「次の曲に進んでも大丈夫か」と確認する場面もあり、思わず笑みがこぼれました。

実践発表では中央公民館の「パソコン基礎講座」の講師が、開催中の自主講座を中座して来られ発表されました。受講生の中には初めてパソコンに触れる人もいるとのことで、マウスの使い方からキーボードの操作、ワード入力と基本を押さえたのち年賀状の作成を行ったとのことでした。また、受講者の所有するパソコンを講師の先生が無料でメンテナンスしてくれるのはありがたいことだと思いました。パワーポイントのアニメーションを有効活用して発表されましたので、このようなプレゼンテーションを目にする機会のある基礎講座の受講生からは、パワーポイントを使えるようになりたいという希望が多いとのことで、自主講座へとつながることになるようです。

その後、各講座の講師の先生方の自己紹介がありました。続いて講演が行われました。講師は元小学校教師の音楽研究家・徳田豊志氏で「毎日がわくわく、どきどき、きらきら」と題しての講演でした。著名なリコーダー奏者でもあるとのことで、初めにリコ

ーダーで「ゆりかごの歌」を演奏され、「幼少のころから童謡や唱歌を歌って聞かせると心優しい子どもに育つ」と語られました。

「朧月夜」を演奏された後、「今、小学校の音楽では童謡や唱歌が歌われなくなってきたため、子ども達は歌を聞いても歌詞が難しく情景を思い浮かべることができない」とのことで、「よい歌を歌い継がせるために、各学年の教科書には4曲くらいずつ唱歌が入れてある」と説明されました。

私は、毎週土曜日の午前11時からBS朝日で放映される「子どもたちに残したい美しい日本の歌」という番組が好きで視聴しています。プロのコーラスグループなどによって童謡や唱歌が披露されますが、聴いていてその歌の情景が浮かび、懐かしさと共に心が洗われるような気持ちになります。徳田先生が指摘されたことの重要性をこの年齢になって実感するとともに、子ども達にも歌い継がせていきたいものだと強く思いました。

先生は55歳の時に、先のことは考えず教職を辞し、人の勧めもあって夫婦で八百屋を始めたそうです。朝2時の仕入れから夜遅くまでの販売などで素人仕事としてはとても大変で、奥さんは体重が38キロまで激減し、ご自身も8キロも痩せたとのことで、1年しか続かなかったとのことでした。八百屋をしてみても、物を売ることは大変だったけれど、品物が売れていく状況がその場で確認でき、成果を実感することができたそうです。それに比較すると、これまで行ってきた教育という仕事は成果がすぐには見えず、成果があったのかどうかも分からないとのことでした。

先生は講演の中で、おおよそ次のようなことを語られました。

- 私達は生きていく中で、否定的な言葉を使うことがあるが、否定的な言葉を肯定的な言葉に置き換えると気持ちが前向きになって1日がほのぼのとした気分になる。
- 「もう」という言葉を「まだ」に置き換えると生活に活力が生まれる。その1例として、「もう60歳」ではなく「まだ60歳だ」ととらえると積極性が生まれる。また、「歳をとる」というのは年を増やしていくのではなく、今の年から引いていくことと考える。今60歳であれば、今度の誕生日は59歳になるというようにするとプラス思考になる。
- 思い切って一步を踏み出せば新しい可能性が広がる。

- 人と話をすればつながりができ、そのつながりが自分を助けてくれる。
- 笑って生きると免疫力が上がる。
- 筋肉は動かさないと衰えるのが早く、寝たきりになるリスクが高まる。
- マイナスの言葉は意識してプラスの言葉に置き換える。
- 考え方を換えれば言葉が変わる、言葉が変われば行動が変わる、行動が変われば運命が変わる。
- さっきの風は通り過ぎた（くよくよするなということです）、明日の風はまだ吹かない（先のことは分からない）、今どんな風が吹いているだろうと考えると、「なんとかなる」し、「ならなかったようにすればよい」
- 今を楽しむ。

など、ポジティブな言葉を発し、その姿勢を貫くと、「わくわく、どきどき、キラキラした生き方」ができるということでした。

15日は東市来中学校の第75回卒業式に出席しました。コロナの影響で今年も3年生と保護者のみの卒業式になりました。卒業生は男子43名、女子39名の計82名で、その中で不登校傾向のある生徒2名が欠席しており、この2人には12時から校長室で個別に卒業証書を渡すとのことでした。

式は厳かな雰囲気の中で挙行され、卒業証書授与、校長式辞、教育委員会告辞、来賓祝辞と続きました。永山市長が来賓祝辞を述べられましたが、PTA会長は登壇せず、祝辞はプリント配布での祝辞に替えられました。

特に印象に残ったのは、卒業生代表の答辞です。コロナ禍で様々な行事が中止や延期になる中、卒業式を開催してもらえたことへの感謝、合唱祭では様々な制約のある中でなかなかハーモニーが取れなかった悩み、体育祭では練習時間不足であったが一生懸命に取り組んだこと、しかし、一生懸命な姿が一番カッコいいと気付いたこと、修学旅行は平和学習で原爆の悲惨さを実感したこと、部活動では、同じ目標の下で切磋琢磨したこと、進路モードに切り替わってからの大変さ、その中でもしっかりと支え続けてくれた両親への感謝、未熟な自分達を温かく見守り、成長させてくれた教職員への感謝の気持ちなどを述べました。最後に、「仲間との

別れが辛い、明日も制服姿で登校しそうな気がする。しかしこの別れが成長の糧の1つであることを心に刻み、新しい明日へ羽ばたいていきたい」と結びました。

校歌斉唱も曲を聴くだけで終わりましたが、82名が声を揃えて最後に歌いたかっただろうなと思ったところです。以上でございます。

奥教育長：はい。ありがとうございました。では胸元委員お願いします。

胸元委員：報告させていただきます。

3月15日、伊集院中学校第75回卒業式に出席いたしました。朝の雨も上がり青空の広がる爽やかな中、男子102名、女子73名、計175名が卒業いたしました。生徒は卒業証書を授与されたのち、席へ移動する際、来賓席へ一礼をしますが、全員が来賓としっかりと目を合わせ、礼をすることに驚き、先生方のご指導の素晴らしさと生徒の素直な姿勢を見ることができました。

また、卒業記念合唱が行われる際、1組の生徒が設営を行ったのですが、流れるように椅子や机・台を運び、数分で完成させました。その後の合唱は大変素晴らしく、練習の積み重ねと一人一人の思いのようなものを感じることができました。卒業式後には学校に来ることができていない生徒へ校長室にて卒業証書が手渡され、田中校長先生の激励が送られました。

3月6日、臨時教育委員会に出席、3月17日は日置市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定・評価委員会、日置市地域包括支援センター運営協議会は書面開催となりました。以上です。

奥教育長：はい。ありがとうございました。内村委員、お願いします。

内村委員：3月6日は皆さん言われましたように、臨時教育委員会に出席しました。

3月15日、朝方の雨もやみ、天気にも恵まれた良き日に、上市来中学校の第75回卒業式が挙行され、出席しました。まず体育館入り口で、男子6人、女子5人の11名の卒業生と出会い、皆さん明るい声で挨拶を交わしてくれて、とても気持ちの良い学校の雰囲気を感じました。

卒業証書授与は、男女混合名簿順でなされました。川端校長先生の式辞で、人生には、のぼり坂、下り坂、そして予期しない出来事が起こる、ま坂があります。メジャーリーグの大谷選手が、ま

坂の右肘靭帯を負傷し、手術・リハビリと長いブランクの後、昨年復活してMVP受賞と素晴らしい成績をあげました。「ま坂に遭遇した時に、諦めないで、どう考えどう生きるかがとても大事です」と熱く話されました。

また卒業生の答辞では、県外から上市来中学校に転入した生徒が中学校3年間を通して、それぞれの方々、保護者・先生方・地域の方々・下級生への感謝の言葉と涙を流しながら話し、最後に同級生一人一人に、思い出と感謝の気持ちを語りかける姿に、出席者の皆さんが感動で心が温かくなる、小規模校ならではの卒業式でした。

3月16日は土橋幼稚園の卒園式に出席しました。今年は年長組の男児3人と女児2人の5人だけ出席の卒園式でしたが、一人一人が、挨拶の声、お辞儀する姿勢、保護者にありがたいの感謝の心を表現していて、素晴らしい教育指導、躰の徹底がなされていてとても頼もしく思いました。4月からそれぞれの小学校に入学して、たくさん子ども達と勉強や遊んだりして、ますますたくましく成長していくようにと願うことでした。私からは以上です。

奥教育長： はい。ありがとうございます。それでは私の方からでございます。重なる部分は省きますが、卒業式関係で私は日吉学園と飯牟礼幼稚園の方に出席をさせていただきました。市内全体で中学生が420人くらい卒業しまして、その翌日には公立高校の高校入試の結果が発表されておりますけれども、大部分の子ども達は希望通り行くわけですが、そうでない子ども達が30人くらいいましたが、その子達は私立の方に行ったり、あるいは2次試験が行われますのでそちらを受験するというのを聞いています。結果として伊集院高校が今現時点で充足率が72.5%だそうです。4分の3満たっていないと。吹上高校が45%、特に電気科が合格者2人ということですから、追加募集が38名と書いてありましたが、少しでも増えてほしいと思うところでございました。

それからコロナウイルス感染症の関係が蔓延防止等重点措置も全国的に解除されるということで、だいぶ落ち着きを見せているんですけれども、まだまだ少しずつは出ておりまして、昨日現在で児童生徒が3人、先生方で1人という状況がまだ続いております。早く収まってくれるといいなと思うところでございます。そ

れでは私の方からは以上で報告に替えさせていただきたいと思
います。

4 議事

【報告第28号 令和4年度日置市一般会計予算の市長への意見具申について】

奥教育長：では議事に移らせていただきたいと思います。今日は報告と議案、それぞれ1つずつ挙げてございますので、ご審議をよろしく願
いいたします。

まず報告第28号、令和4年度日置市一般会計予算の市長への意
見具申についてそれぞれ説明をお願いいたします。はい、梅北事
務局長。

梅北局長：はい。それでは資料の1ページをお開きください。報告第28号、
令和4年度日置市一般会計予算の市長への意見具申についてであ
ります。令和4年度日置市一般会計予算について意見を求められ、
別紙のとおり回答し、臨時に代理したので、日置市教育委員会の
行政組織等に関する規則第24条第2項の規定によりこれを報告す
るものでございます。

それでは資料の8ページをお開きください。10款教育費でござ
います。総額で20億1,376万5,000円とするものでございます。前
年が20億9,533万3,000円の当初予算でありましたが、前年度は骨
格予算としており、今年度の予算に対し前年比3.9%の増というこ
とになります。金額にしまして8,156万円の増となっております。
項ごとの主な増減の理由について説明を申しあげます。1項教育
総務費は2億5,834万8,000円、昨年より2,745万1,000円の減とな
り9.6%の減でございます。2項小学校費は4億2,693万2,000円、
昨年より3,830万7,000円の増となります。要因につきましては、
伊集院小学校校舎増築に伴う、駐車場移設工事費に伴うものが要
因となります。3項中学校費 2億3,816万9,000円で、昨年より
1,446万9,000円の増となります。吹上中学校外壁等の改修工事等
に伴うものが要因となります。4項幼稚園費は7,153万7,000円で
57万8,000円の増となり、人件費の増額が要因となります。6項保
健体育費 6億4,349万7,000円のうち2億2,864万3,000円が給食
センター費となります。昨年と比較しまして、3,227万4,000円の
増となり伊集院学校給食センターと東市来学校給食センターの屋

根防水及び外壁の改修工事に伴う増額が主な要因となります。5項社会教育費です。3億7,528万2,000円で636万3,000円の増となります。隔年開催の地区行事の補助金、歴史民俗資料館の予防保全の為の改修設計業務委託等が主な増額要因となります。6項保健体育費 6億4,349万7,000円は給食センター費を除く、4億1,485万4,000円となります。6,673万2,000円の減となります。この減の要因につきましては東市来ドームの建設関係が一部終了したことが減額要因となります。しかしながら、令和5年度に開催の特別国民体育大会に向けた負担金、それと小鶴ドーム人工芝の張り替え修繕工事を計画していることにより、東市来ドームを除いても例年より多い予算計上となっております。以上で教育委員会の総括の説明を終わります。

教育委員会予算の詳細については、資料の68ページからとなりますが、令和4年当初予算の概要に記載があります第4節教育・文化・スポーツ【豊かな心と感性を育てるまちづくり】の主要な事業について事業の順に担当課から説明をいたします。

資料の方は129ページをお開きください。まず、学校教育関係になりますので学校教育課、それと教育総務課、社会教育課ということで、担当課長の方から説明を申し上げます。

奥教育長：はい、それでは学校教育課長。

渦尾課長：はい。129ページをもとにご説明いたします。まず1つ目の外国青年招致事業、これはいわゆるALTです。昨年秋に2名の女性のALTが来てくださいます、合計4名のALTで市内の全ての学校、また公立幼稚園の子ども達のために活動をしていただいております。こちらが予算額としてそこに示してある金額です。

2つ目です。継続ですが、学習支援アシスタント派遣事業、こちらが鹿児島大学の教育学部の4年生の学生、約8名の学生に本市の複式学級のある学校に来ていただいて、子ども達への間接指導時の学習支援または学校生活の中での触れ合い活動を行っていただいております。この授業は子ども達が非常に楽しみにしていて、女性が多いんですが、お姉さん方と楽しく学習ができるという思いをみんな持っています。逆に学生にとっては、将来、教員を目指しておりますので、教育実習以上に色々な実務的なところを学ぶことができる機会となっていて、大学としてもいい授業だ

ということで積極的に関わっていただいております。予算額は右に示してあります。

3つ目です。小・中学校特別支援員配置事業ですが、これは特別支援学級の子ども達に対する支援ではなくて、通常の学級の中において困り感のある子ども達への学習支援や、また生活態度に係わる声掛けなど、そういったところに31名、支援に入ってもらう事業でございます。これも継続です。

4つ目、理科教育等設備整備事業、これは継続なんですが、平先生もその1人ですが、理科教育に非常に堪能な方に2名入っていただいて、理科実験観察の準備をお手伝いいただいたり、または実験の最中の補助をしていただいたりしている授業です。金額は右に示してあります。

最後です。5つ目、小・中学校教師・児童生徒用パソコン導入事業、こちらについては、今年度がG I G Aスクール元年度で、タブレットまたは電子黒板等を使ってI C T教育がよりいっそう充実する環境を整えていただきました。ただこちらはさらに充実させ、そして新型コロナでタブレットの持ち帰りを少しずつ進めているんですが、またオンライン授業等も含めて、色々な取り組みができるように市内の先生方と一緒に経験を深めていけたらと思っております。

以上5つの、継続ですけれども、学校教育課関連の事業でした。よろしく申し上げます。

奥教育長：はい。ありがとうございました。では教育総務課、梅北局長。

梅北局長：はい。6番目になります。伊集院小学校校舎増築事業です。小学校における1学級35人制への対応をするため、伊集院小学校校舎の増築を年次的に進めるものでございます。令和4年度は先程も申しましたように、現在の駐車場に校舎を増築するため、校舎前に新たな駐車場を整備するものでございます。校舎の増築にあつては令和5年度、6年度の2カ年で整備をする予定でございます。来年度の予算が2,164万4,000円ということになります。

それと7番目、新規でございます。伊集院学校給食センター及び東市来学校給食センターの施設老朽化により、防水工事と外壁改修工事を実施するものでございます。2つのセンター分で5,434万円となります。

教育総務課は以上ですが、職員室に関係することもございますので、資料の70ページをお開きください。上の方に教育指導費ということで、総額で775万9,000円とありますが、そのずっと下を見ますと、新規で学校教育指導主事ということで1人分を予算計上してございます。328万500円、これにつきましては、指導主事というのは元々割愛の先生方ということで、今5名の先生方が日置市にもおられますが、その他に市の単独の一般会計予算で、学校教育課が受け持つ事業が非常に多岐に渡っておりますので、新たな学校への教育を充実させるために、OBの方、退職された方を1人補充して、市内の義務教育学校に対する支援を手伝っていただくということで、今計上している次第でございます。当然、指導主事等を経験されて、行政の関係も十分ご存知の方ということでの採用になると思います。教育総務課の方は以上です。

奥教育長：はい。ありがとうございました。それでは社会教育課です。立和名課長補佐、お願いいたします。

立和名補佐：はい。それでは8番目になります。継続事業になりますが、体育協会活動の補助事業でございます。各競技団体等の競技力向上の促進及び市民を対象とした運動会やレクリエーション大会等を開催する日置市体育協会への補助金ということになります。それぞれ4地域で体育協会の取り組みといたしまして事業を進めてまいります。

続きまして130ページになります。9番目でございます。これも継続でございます。かごしま国体準備・運営事業でございます。2020年の予定でありました「燃ゆる感動かごしま国体」がコロナの関係で3年延期をされまして、「特別国民国体」として開催をされます。いよいよ令和4年度が前年度となります。このことから市の実行委員会を中心としまして、競技団体等と連携をとりながら、引き続き開催準備を進めていくため、また開催機運の醸成をするために、広報啓発に取り組んでいくための費用でございます。1,164万7,000円でございます。

続きまして10番目でございます。新規です。先程報告がございましたけれども、伊集院総合運動公園 Chest 小鶴ドームの人工芝張替修繕工事及びウレタン走路の張替工事でございます。金額は1億2,623万3,000円でございます。小鶴ドームにつきましては、

合宿や各種大会などで大変利用をされております。小鶴ドームにつきましては、18年7月にオープンをしております、人工芝の部分が大幅擦れてきております。これを全面張り替えるということでございます。またウレタン走路につきましても一部破損などがあることから修繕工事を行います。この工事を終えまして、引き続き合宿の誘致、施設の利用促進に努めたいと考えております。

続きまして11番目です。これも継続になります。九州・全国大会等開催運営補助事業でございます。金額は160万円でございます。本市の体育施設を使って九州大会あるいは全国大会等を開催する団体に対しまして開催運営費の一部を支援するものでございます。これにより体育施設での大会誘致を促進しまして、施設の利用促進あるいは宿泊施設等の利用等による地域経済の活性化を図るものでございます。残念ながら令和3年度につきましてはコロナの関係でなかなか大きな大会も開けなかったということで2つの大会に留まっておりますが、令和4年度はたくさんの利用をされればよいなというふうに思っております。

続きまして12番目、継続でございます。民族芸能等伝承活動支援事業でございます。金額は1,300万円でございます。ご承知のとおり伝統芸能などが本市にはたくさんございます。これを継承するために活動に対しまして補助をするものでございます。62団体が対象団体というふうになっております。これにつきましても令和3年度はコロナの関係でやむなく中止というところもございました。

続きまして13番目でございます。継続となります。妙円寺詣り行事大会でございます。金額は420万7,000円でございます。鹿児島三大行事の1つである妙円寺詣りを地域ぐるみで伝承し、武道を中心としたスポーツ行事を通して、健康、体力づくりに貢献しております。また島津義弘公の遺徳をしのび、心身を鍛錬する行事として今も受け継がれている本大会の運営に費用を計上するものでございます。令和3年度につきましては、剣道、柔道、弓道、ゲートボールは実施できましたけれども、相撲と空手の方が残念ながら中止ということになっております。以上でございます。

奥教育長：はい。梅北局長。

梅北局長：はい。続きまして歳入の主なものだけを説明させていただきます。

資料の方は51ページからが教育委員会の歳入になりますが、55ページをお開きください。一番下の段です。15款2項7目教育費国庫補助金 01節小学校費国庫補助金 290万6,000円は要保護児童就学旅行分、特別支援教育就学奨励費等の国庫補助金でございます。

続きまして56ページです。02節中学校費国庫補助金 154万4,000円は中学校分の要保護児童就学旅行分、それと特別支援教育就学奨励費等の国庫補助金となります。その下の段です。05節教育総務費国庫補助金 101万6,000円はひおきふるさと教育に関する「わが町ひおき検定」4事業に対する国庫補助金となります。

続きまして67ページをお開きください。22款1項6目教育債です。03節保健体育債の中の2番目です。教育総務課関係では給食センター施設整備事業債として4,880万円を計上してございます。2センター分でございます。以上が教育総務課関係の主な歳入になります。

奥教育長：はい。続きまして学校教育課。

梅北局長：学校教育課はありません。

奥教育長：社会教育課、歳入の部分がありましたらお願いします。

立和名補佐：歳入の部分は先程ありましたように、小鶴ドームの改修に係るものが合併特例債として歳入となっております。以上でございます。

奥教育長：はい。よろしいですか。説明は以上でございます。量が非常に多いので主なところで説明をいたしましたし、また今まさに議会中でこの審議をしていただいている最中でございます。委員の皆様方から今説明をした分で何かご質問等ございましたらお出しください。内村委員。

内村委員：85ページの一番下です。工事請負費 飯牟礼小学校茶室解体工事とあります。飯牟礼は昔からお茶の里ということで学校が積極的に取り入れています。これを解体して後はまた何か茶室を作るのか、が1点。もう1つはオストメイトの意味が分からないので、そこを教えてください。

奥教育長：はい。梅北局長。

梅北局長：飯牟礼小学校の茶室解体工事とありますが、作りましてから相当年数経っていて危険だということで解体をします。解体をします

がその後にもたまたまこういう茶室的な建物の建設はしません。

内村委員：しないということですね。

梅北局長：はい。そうです。

奥教育長：元々これは用務員室かなにかでしたよね。

梅北局長：用務員室の隣にありますけど。それと飯牟礼小学校のオストメイトの設置工事ということですが、障害をもった子どもが高学年になりまして、今までは自宅に帰ったりしていたんですが、やはり学校でも自分で処置ができる設備をとということで、トイレの一部を改修しまして、子どもが自分でできるような形。今までは保健室でも対応をしていたみたいですが、新たに高学年になって自分で処理できるような形で、児童のために設置をするということでございます。

内村委員：それは人口肛門とか人口膀胱ですか。

梅北局長：はい。

奥教育長：子どもさんがいますので。

渦尾課長：おしっこの方で、おなかの横の方に溜める所があって、ついつい何かに夢中になって、漏れてしまったケースがこれまでにあったと聞いています。

鵜木委員：私はこれまで教職員にもしかしたら今度来る人がいる可能性があるということと、入学する子どもにしているのかなと思ってはいたんですが、現在いる生徒が歳を重ねていく中で、自分で処理できるようにですね。了解いたしました。

内村委員：ありがとうございました。

奥教育長：他にございますか。

鵜木委員：1つお聞きかせしていただいてよろしいですか。

奥教育長：はい。どうぞ。

鵜木委員：以前それぞれの体育施設等を指定管理者制度の導入ということでお聞きしたことがあるんですが、来年度の予算の概算の中にそれぞれの施設の管理人手当とか色々なものが入っているということは、進捗状況としては全く進んでいないということですか。

奥教育長：では現在の状況等をご説明してください。立和名補佐。

立和名補佐：はい。現在、昨年度から今年にかけて、選定委員会等を開催していただいております。現在指定管理に出した場合にどれくらいかかるのかとか、そういったものの資料等をお出ししまして、

早い時期に指定管理の方に移行するように検討を進めているところでございます。

鵜木委員：まだ検討段階なんですね。

奥教育長：はい。まだ検討をしております。これは令和5年度でしたか。はい、梅北局長。

梅北局長：一応選定委員会の方で、全施設ではなくて、やはり伊集院の総合体育館等はまだ改修をしないといけないということで、廃止する施設とはなっていませんが、市の公共施設管理計画の中でも、体育施設は全てではありませんが、施設数を覚えていませんが、今後廃止する体育施設はこの指定管理者の中には入っておりません。総合体育館みたいに今後改修をする計画の所も入っていない所がございます。それは伊集院の総合体育館くらいで、あとは廃止する施設は除くという形で、一応これを指定管理するというのは選定委員会の方では決定をいただいています。年が明けて4月中にその施設に対していくらの指定管理料を設定するかと、これは基準額の積算がありますが、それを決めて、来年度中は公募に入っていく予定で進んでいくというかたちになります。

奥教育長：はい。ただ今ご説明があったとおりです。

鵜木委員：はい。

奥教育長：他にございませんか。

(特になし)

よろしいですか。

(特になし)

はい。それでは1年間の予算でございますので、また決定をした後、色々お尋ねいただければと思います。

それではただ今の報告第28号につきましては承認いただけますか。

(特になし)

はい。それでは承認いたします。

【報告 第28号 承認】

【議案第11号 日置市立中央図書館長、日置市中央公民館長及び社会教育指

導員の任命について】

奥教育長：続きまして議案第11号、日置市立中央図書館長等の任命について提案をお願いします。はい、立和名補佐。

立和名補佐：はい。それでは、議案第11号、日置市立中央図書館長、日置市中央公民館長及び社会教育指導員の任命について、でございますが、提案理由につきましても、日置市教育委員会の行政組織等に関する規則第10条第9項の規定により提案をするものでございます。

資料の方は132ページからになります。まず日置市立中央図書館長に橋口忠生さんでございます。3年目となります。学歴・職歴についてはご確認をお願いいたします。続いて日置市中央公民館長に須田木優二さん、2年目となります。同じく学歴・職歴等はご確認をくださいませ。

続きまして134ページ、社会教育指導員でございます。新任でございます。富田幸政さんでございます。続きまして135ページ、社会教育指導員、有村孝一さんです。同じく新任になります。2名が新任となります。続きまして136ページ、社会教育指導員、瀨崎力雄さんです。今回で5年でございます。続きまして137ページ、同じく社会教育指導員、新屋盛美さん、4年目となります。以上6名につきまして提案するものでございます。よろしくお願いたします。

奥教育長：はい。以上でございます。

鵜木委員：1つ確認させていただいてよろしいですか。134ページの富田幸政さんの職歴のところは平成20年4月からずっと教頭をしているのに、羽島小学校の教員となっているんですが、一旦辞められたんですか。

東 補佐：この方につきましては教職員の履歴をずっと見ていきました。ただ記録は教諭となっているんですが、給与の号給を見たら、おそらく教頭なのかなというところですが、確認がとれませんでした。これは履歴のまま書いています。

奥教育長：これはすぐ確認はとれますけれども。

鵜木委員：いえ。たぶん教頭だろうとは思っていますが、例えば自分で降格願いを出して教諭に戻ったら、もう教頭にはなれないでしょうか。

奥教育長：稀になれるケースもあります。通常1回でというのはなかなかないので、教頭だと私も思いますが、今は資料が手元にありません

ので。

鵜木委員：はい。

奥教育長：他にございませんか。

（特になし）

よろしゅうございますか。

（特になし）

はい。それではこの方々で、来年度はお願いをしたいという提案でございます。議案第11号につきましてはこれで決定としてよろしいでしょうか。

（特になし）

はい。それでは議案第11号は決定といたします。ありがとうございました。

【議案 第11号 議決】


5 その他

- (1) 事務局長
- (2) 学校教育課長
- (3) 社会教育課長
- (4) 各支所教育振興課長
 - ア 東市来支所教育振興課長
 - イ 日吉支所教育振興課長
 - ウ 吹上支所教育振興課長
- (5) その他

6 閉会

奥教育長：以上で日置市教育委員会3月の定例会を終了します。ありがとうございました。

終了

署名委員 内村友治 

署名委員 中野辰矢 